



兵庫県神戸市、宮城県仙台市、岩手県上閉伊郡大槌町。

いずれも大震災によって甚大な被害を受けた地域である。

この3地域では定点観測活動をはじめとしたアーカイブ活動が行われている。

なぜ撮り溜めるのか、次の世代にどう伝えていくのか。

神戸から考え、発信していくための写真展。

11/12(Sta) - 11/13(Sun)

10:00 ~ 17:00

10:00 ~ 15:00

— スペシャルトークセッション —

11/12(Sta) 13:00-15:00

ゲスト：佐藤正実 (NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 副理事長・3.11 オモイデアーカイブ主宰)

松崎太亮 (神戸市 企画調整局 創造都市推進部 ICT 創造担当 担当課長)

会場

こうべまちづくり会館 3F 多目的室  
(神戸市中央区元町通 4 丁目 2 番 14 号)



主催：神戸大学工学研究科近藤研究室 (連絡先：090-3304-2741)

本事業は神戸大学地域連携推進室からの助成を受けて実施しています。

事業名称：被災地定点観測を通じた多世代災害語り継ぎと手法の開発